

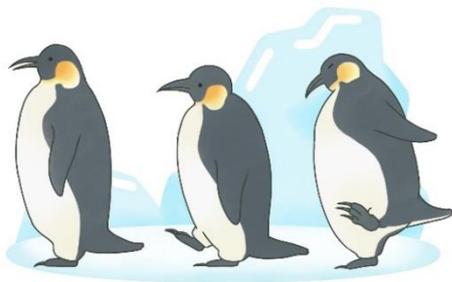
千種に帰ってきました

千種区保健センター福祉部長

北本 美代子



私は岐阜県穂積町（現・瑞穂市）で生まれ育ち、ここ千種区は大学四年間下宿生活をおくった地であり、覚王山や今池、星ヶ丘などとても愛着があります。中でも東山動物園は私の大好きなスポットです。幼少期には両親が三人姉妹の私たちを毎年二回JRと地下鉄を乗り継いで連れてきてくれ、日帰りの小旅行でうきうきでした。大学生時代には講義をさぼり友人とペンギンを三時間眺めていたり、植物園の広場で昼寝をしたり癒しの場でした。子育て中は親子五人、お弁当持ちで一日中過ごすのが恒例のイベントでした。今はもう二歳になる孫娘と出かけるのが楽しみです。



私は市役所に入庁し今年で三五年になります。これまでは食品衛生業務に携わり千種保健所に係員・主査として、そしてこの度、千種区保健福祉センター福祉部長として三回目の千種区勤務となり、ご縁を感じることもと大変嬉しく思っております。千種区には、伝統ある神社仏閣や魅力ある飲食店などがたくさんあります。千種区名所案内のスタンプリーなどを活用しながら、区内を巡り、魅力ある街づくりなど感じ、行政に生かしてまいりたいと思っております。

新型コロナウイルス感染拡大により、ここ二年余り多くの行事等が中止となりましたが、今年度は感染防止対策を徹底できるところから動き出しています。千種さわやかクラブの会員の皆様におかれましては、さまざまな工夫を凝らし元気で楽しいクラブ活動を進めていただくことを期待しております。最後に、皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

八月一五日に思う

自由が丘学区 第七白寿会 会長 宮川 烈一

また暑い夏がやってまいりました。最近、地球温暖化で年ごとに暑いと感じ、体も暑さにならされていくような感じもしますが、冷房なしでは過ごせません。

令和二年頃から新型コロナウイルス感染症の關係で自粛生活を余儀なくさせられています。今は外出制限がなくなっていますが、高齢者は外出自粛といわれ、人との交流ができず、意欲も上からず悪循環な生活に流されているように思われます。それでこの暑さ、コロナ怖いし熱中症も怖い、ますます外出が遠のきますが、何かにチャレンジしなくてはと思っています。

さて、暑い夏で忘れてはいけないのが終戦記念日です。七七年前の八月一五日も暑かったと聞いています。そんなことを考えていたら、奈良県御所市の「葛城一言主神社」にちなんだ「はがきの名文コンクール」募集の広告を見ました。一言主大神は「一言の願いならば何事もお聞きくださる神様」として古くから全国各地からの信仰を集めています。そこで、大正三年開局し、役目を終え、朽ちていた局舎を平成二七年に郵便銘柄館として、当時の姿に復元したのを機にこのコンクールを始めました。

SNSやメールがあふれる現代において「はがきに一言の願い」を書いて応募する人がどのくらい居るのか当サイトを調べました。平成二七年の開始以来、二万五千通から多いときには四万通越えの応募があるそうです。

選考委員会は、五木寛之、直木賞作家村山由佳、明治大学教授斎藤孝の三氏で大賞一名百万円、佳作一〇名などです。今年は七月一五日募集開始、八月三十一日締め切りです。今年の二月二四日に世界中の予想に反してロシアが始めたウクライナ侵攻は、集合住宅やショッピングセンターなどへのミサイルによる非戦闘員、女性や子供を標的にした無差別攻撃など悲惨な状況が毎日放送され、平和な日本で暮らす幸せを感じる毎日です。そんな中、六日に広島で、九日には長崎で原爆被爆者の慰霊と平和記念式典が行われました。『不戦を願う原爆忌、今年は喜寿』二度と核兵器が使用されないことを願ひ、コンクールに応募しようと思ひます。



新型コロナに負けないぞ！

富士見台学区・錦会

会長 小笠原 明

わが町の老人会は市営汁谷荘が中心で女性25名、男性5名で女性中心に構成されています。

私たちのクラブは毎年総会と年数回開催する食事会で、ビンゴゲームやお楽しみクイズ、合唱などを行っています。

会員の中には「花いっぱい運動」に賛同して自主的に団地の空き地や小公園にたくさんのお花を植えて楽しんでおられます。団地の周りを花いっぱいにして環境美化に努めているという思いが伝わります。

最近では新型コロナ感染症の関係で多くの行事が中止になりました。地域最大の行事である盆踊り大会も残念ながら中止になりました。大人も子どもも楽しめ、ふれあいの場である行事がなくなり寂しい思いをしている人が大勢います。今年は何とか開催できないかとの要望があり検討しましたが、新型コロナの感染者数が増加している時期にあたりやむなく中止にしました。



ここ数年、人々の交流も減り、人と人のつながりが希薄化しています。錦会としては何とか工夫を凝らして行事を企画して地域を盛り上げていきたいと思えます。

区老連
コーナー

十月一日 土曜日

下半期行事予定

十月二四日(月)～二六日(水)
趣味の作品展

十一月十日(木)
グラウンド・ゴルフ親睦会

十二月二一日(水)
ポッチャ大会

一月二四日(火)
文化(健康)講座

二月二一日(火)
演芸大会



区老連女性リーダーです。作品展の女性リーダーコーナーに出品するため準備をしています。

令和四年度千種区 老人クラブ連合会総会

五月二七日(金) 区役所講堂で第五九回千種区老人クラブ連合会総会が開催されました。

新型コロナ感染症の関係もあり被表彰者を中心にして参加者を絞って開催されました。

来賓の矢野千種区長からは新型コロナ感染症により老人クラブの活動が制限される中、創意工夫をしながら千種区独自の活動をされていることに感謝の意を表すとのことのお言葉をいただきました。

その後、千種区長による区長表彰の授与と、会長表彰の授与及び、市老連大会で表彰される方々の紹介がありました。

今回、総会が講堂で開催されたのは新型コロナ感染症の関係で三年ぶりでした。区役所改築のためこの場所では最後の開催となり感慨深いものとなりました。



塚原会長のあいさつ

昭和塾堂の建っている所は、戦国時代、織田信長の弟信行の居城でした。兄の謀殺によりわずか10年で廃城となった末森城址です。末森城のお姫様が姫ヶ池に入水したとの伝説があり、現在、城址の北側に今も姫池通という町名が残っています。

昭和塾堂は昭和4年、青年団の教育の場として建設されました。第2次世界大戦中は陸軍の施設として利用されましたが、戦後、大学の研究室等が使用していましたが、昭和41年から現千種区役所建設のため仮庁舎として昭和45年1月まで使用されていました。

令和5年1月に千種区役所新築のため新池北側の仮庁舎に移転しますが、残念ながら仮庁舎は昭和塾堂のように風情のあるものではないですが：

千種区の話題コーナー 昭和塾堂

お知らせ

区役所庁舎が仮庁舎に移転します。
移転予定日 令和5年1月
住所 千種区星が丘山手103番
(新池の北側です。)
電話 変更ありません
建築スケジュール
令和5～6年度 旧庁舎解体工事
令和7～9年度 新築工事